

4月1日から役場の組織が一部変更になります

平成20年4月1日からケーブルテレビの開局などにより、次のとおり役場の組織（所管業務）が一部変更になります。

◇主な変更点

課名	変更内容
総務課	広報発行業務及び行政無線放送業務を総務課から新設の情報推進課に移動します。
富来支所	支所総務係を支所総合窓口係に統合します。
企画財政課	本庁2階に企画財政課所管の監理室を新設し、監理課から公有財産の管理業務及び地籍調査業務を移動します。
監理課	監理課及び監理課（富来）分室を廃止し、所管する業務を企画財政課監理室及び情報推進課に振り分けます。
情報推進課	本庁2階に情報推進課を新設し、監理課から情報処理業務を移動します。また、総務課から広報発行業務及び行政無線放送業務を移動し、CATV、ホームページと併せて情報発信体制を一元化します。
生涯学習課	スポーツ振興室（総合体育館）及び生涯学習センター（文化ホール）の職員を本庁3階生涯学習課内に配置します。

◇役場本庁舎業務一覧

太字が変更となる業務

階	課名等	直通電話	所管する係
1階	会計課	32-9110	出納係
	住民課	32-9121	戸籍住民係、総合窓口係、国保年金係
	子育て支援課	32-9122	児童福祉係、児童相談係
	健康福祉課	32-9131	高齢者福祉係、障害者福祉係、介護保険係、保健係
	税務課	32-9141	住民税係、資産税係、納税係
2階	議会事務局	32-9271	庶務係、議事調査係
	監査委員		(監査委員事務局)
	上下水道課	32-9241	庶務管理係、水道係、公共下水道係、農排・地域施設係
	建設課	32-9211	庶務管理係、建築係、道路河川建設係、都市計画係
	農林水産課	32-9221	農業振興係、林業水産係、耕地整備係、農地係
	農業委員会		(農業委員会事務局)
3階	情報推進課	32-9230	情報処理係、広報放送係
	企画財政課監理室		財産管理係、地籍調査係
	商工観光課	32-9341	商工労働係、観光係
	企業誘致対策室		企業誘致係
	企画財政課	32-9331	企画係、財政係、契約係
	総務課	32-9311	秘書政策係、職員係、行政係、総務係
	行政改革推進室		行政改革推進係
	選挙管理委員会		(選挙管理委員会事務局)
	固定資産評価審査委員会		(固定資産評価審査委員会事務局)
	生活安全課	32-9321	消防交通安全係、生活環境係、防災原子力係
生涯学習課	32-9350	社会教育係、文化振興係、社会教育施設管理係、 学習係	
スポーツ振興室		体育振興係、体育施設管理係	
学校教育課	32-9360	庶務係、指導係、施設管理係	
教育委員会		(教育委員会事務局)	

◇富来行政センター業務一覧

階	課名等	直通電話	業務内容
1階	富来支所	42-1111	総合窓口係、福祉環境係、産業建設係
	富来活性化センター	42-0500	富来活性化センター（学習）係
	富来図書館	42-2777	図書係

100歳おめでとうございます。

2月28日（木）に100歳を迎えられた盛本うめのさん（代田）に、細川町長からお祝い金と祝い状が贈られました。

この日はバースデーケーキも用意され、おいしそうにケーキを食べていました。

うめのさんは散歩が日課になっていて、田んぼシーズンになると作業の様子を最後まで見守っているそうです。

家族の方が細川町長に「子ども5人、孫11人、ひ孫19人がいます」と説明すると、うめのさんは「そんなでかいことね」と周囲の笑いを誘っていました。

これからもお元気で長生きしてください。



盛本うめのさんの100歳を祝いご家族と記念撮影

本格稼働!! インパック能登事業所



製品の説明を受ける谷本知事（左から2人目）と細川町長（同3人目）、林議長（同4人目）

能登中核工業団地に進出した、インパック(株)の完成披露式が2月29日（金）にいこいの村能登半島で行われました。

同社は、生花包装用袋や資材などの製造販売を行っており、能登事業所の稼働で年産5千万枚から1億2千万枚と大幅に増産となります。

完成披露式では、谷本知事が金沢港の整備や小松空港に国際貨物定期便が就航していることを挙げ、「利便性が高まっている。潜在需要がまだまだあり、インパックには期待している」と述べ、細川町長は「15年前からアプローチしていた。長年の恋が実ったような心境」とあいさつしました。

また、同社の創立40周年記念と併せて志賀町福祉協議会に20万円の寄付をされました。

寄付のお二人に感謝状

3月11日（火）に河崎敬さん（高浜町）と下池新悟さん（高浜町）が町に多額の寄付をされ、細川町長から感謝状が贈られました。

河崎さんは妻千恵子さんを、下池さんは父新二さんを亡くし、その供養と、町の発展のためにとそれぞれ100万円を寄付されました。

細川町長は「有効に使わせていただきます。心から感謝申し上げます」とお礼を述べました。



町長と記念写真を撮る河崎さん（左）と下池さん（右）



食育ってなんだろう？

わが町の食育通信

No. 1

☆『子ども食育地域ワークショップ』の開催☆

1月19日(土) 志賀町文化ホールにおいて、「次世代への食育」をテーマに、ていくか、家庭の味」をテーマに、子どもの育成に関わる関係者約70名が集まり、『子ども食育地域ワークショップ』が開催されました。

ワークショップでは、「わが町のおもしろ食育体験談」と題しての活動発表や、ねんね団子作り体験、家庭の味をどう次世代へつなげていくか等について考えるトークタイムなどが行われました。

わが町の郷土料理を 紹介します♪♪

～ねんね団子汁～

【材 料】(4人分)

もち米粉	1	カップ
熱 湯	1/2	カップ
だし汁	800	cc
木綿豆腐	1/2	丁
ねぎ		適量
み そ		大さじ4

【作り方】

- ① もち米粉にお湯を入れ、手につかなくなるまでよくこねる。固さの目安は、耳たぶくらい。
- ② ①をまゆ玉の形に丸める。
- ③ 沸騰しだし汁の中に、団子を入れて浮き上がってきたら、みそと豆腐を入れ味をととのえる。
- ④ お椀に盛ってから、お好みでねぎをのせ完成です。



あなたの家の『自慢料理』は？!



◆◆ワークショップ参加者の声◆◆

今回、地域ボランティア、農林漁業、学校、保育など、様々な職種を持つ方々が集まってくださいました。

毎日忙しいが、一品でも手作りの料理を心がけ、親から子へ伝えるものを作りたい。

初めてお会いした方と、楽しく話ができ、食育の大切さを実感しました。



◇ねんね団子づくり体験



◇自分達で作った、ねんね団子のお味は？

○食育ってなあに？

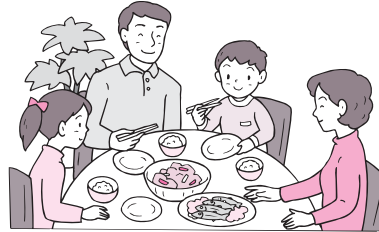
最近、テレビや新聞等でよく『食育』という言葉を目や耳にする事が多いかと思えます。でも実際には、食育ってなんだろう？



食育とは、『食』を通して心とからだの健康を養い、人とふれあい、自然の恵みに感謝する気持ちを育て、地域に伝わる食文化を伝えながら、豊かな人と地域を『育む』ものです。

○どんな事をしたらいいの？

難しく考える必要はありません。たとえば、家族そろって食事をとることや、食事の時に『いただきます』『ごちそうさま』の食事の挨拶をする事も『食育』の一つです。また、志賀町に昔から伝わる料理を知り、伝えていくのも『食育』です。家庭で出来る事から始めていきましよう。



○志賀町では、どんな活動をしているの？

〈子育て支援課〉



◇保育園で野菜を栽培し、収穫時期には園児達が収穫した『野菜』を使って、クッキングをしています。

〈保健福祉センター〉



◇健康ウォークなどで、郷土料理の『ねんね団子汁』などを配食し、同時に減塩も呼びかけています。

〈農林水産課〉



◇加工連では、『新鮮、安全、おいしさ』をモットーに、手作りの物を、自信を持ってテント市などで販売しています。

〈学校給食共同調理場〉



◇給食の時間に栄養士が、学年毎のテーマで『食』に関する指導をしています。

志賀町食育推進 連絡会の発足

志賀町では、食に関わる課が集まり『食育推進連絡会』を発足しました！！

この連絡会では、志賀町での食育を進めるにあたり住民の方々が健康で、豊かな食生活を送っていただけるよう支援する体制づくりをしていきたいと思っています。

あなたも参加してみませんか？



県では、地域で行われる食育活動において、お手伝いできる個人・団体を募集しています！
興味のある方は、保健福祉センターまでご連絡ください。

みなさんも、『食育』について、ご意見・ご質問等がありましたら、左記までお寄せください。

◆ご意見・ご質問…

志賀町保健福祉センター

(TEL) 32-0339